

用途

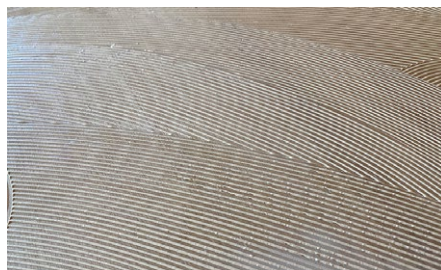
フローリング、クッションフロア、タイル等に使用する室内専用の強力接着剤です。
本製品の使用にあたっては知識や技術、経験が必要です。状況に応じて専門業者の指導を仰ぐなどしてからご使用ください。

使い方



1 「準備」

必要に応じてマスキング作業を行い適切な下地処理を完了してください。
(下地処理方法は裏面参照)
また事前に商品を入念にかき混ぜます。



2 「塗布」

くしべら等を使って接着剤をムラなく均一に塗布します。(塗布量の目安は下表参照)
必要に応じてオープンタイムを設け塗布から20分以内(接着剤が乾く前)に接着させてください。



WEB サイト

右のQRコードよりNr.380のWEBページを見ることができます。



(WEB サイト)

*塗布量の目安

素材の種類	くしべら	使用量の目安	5kgの施工面積	10kgの施工面積
クッションフロア、Pタイル、コルク	1.8mm	0.4kg/m ²	12.5m ²	25m ²
木製フローリング、絨毯、その他	2.7mm	0.6kg/m ²	8.3m ²	16.6m ²
タイル(25cm ² まで)	3mm	0.8kg/m ²	6.2m ²	12.5m ²
タイル(116cm ² まで)	4mm	0.9kg/m ²	5.5m ²	11.1m ²
タイル(396cm ² まで)	6mm	1kg/m ²	5m ²	10m ²
タイル(397cm ² 以上)	8mm	1.1kg/m ²	4.5m ²	9m ²

*木製フローリングやクッションフロア、Pタイル、絨毯、コルク等の施工方法

必要に応じてオープンタイム(最大20分)を設け、接着する材料を所定の位置へ正確にフィットさせます。

その後、適度に圧力を加えながらエア抜きをしてください。

20～30分後、接着剤が固まり始めたら再び適度に加圧してください。

接着する材料に折り目等の癖やたわみがある場合は重しを乗せる等してご対応ください。

接着剤の水分により伸縮する可能性のある材料を貼る場合は、テスト施工を行い事前に伸縮度合いの確認を行ってください。

*タイルの施工方法

タイルスペーサーを使用し、十分なクリアランスを確保しながら適切な場所にタイルを敷いていきます。

タイル位置の微調整を行いながらゴムハンマー等を使って圧着していきます。

接着剤が完全硬化するまで(目安:72時間)はグラウトを使わないでください。

注意事項

- ・必要に応じてマスキング作業を行ってください。
- ・推奨施工環境は18℃以上、湿度65%以下です。(冬場は施工する室内および製品を数時間、18℃以上に暖めてください。)
- ・全工程で施工面を湿気や直射日光、強い風に晒さないでください。また製品は直射日光の当たるところに放置しないでください。
- ・本製品は床暖房に対応します。床暖房の上限温度は30℃です。事前にスイッチを切り余熱がない状態で施工を開始し、72時間は床暖房の使用は控えてください。その後、床暖房の使用開始時は低めの温度から使い始め、数日かけて徐々に温度を上げてください。
- ・ご使用の際は必ずよくかき混ぜてください。確実に混ざり合っていないと接着不良の原因になります。
- ・本製品は室内専用です。室内でも随時水の影響を随時受ける場所には使えません。
- ・製品が変質を起こさないよう他の製品や物質を混合しないでください。
- ・本製品は必ず原液でご使用ください。
- ・乾燥時間の目安：48時間以内は歩行や物を置いたりするのを控えてください。
※低温 / 高湿度では乾燥が遅延し、下地 / 塗り方によって変動します。
- ・オープンタイム(材料同士を接着させるまで放置する時間)を数分設け、接着剤の塗布から床材の貼付け作業までは20分以内としてください。貼付けるまでに接着剤が乾きすぎないように注意してください。
- ・接着剤の「下地との相性」「必要量と強度」「乾燥の進行具合」等の確認を兼ね事前テストを推奨しております。
- ・使用の際は眼や皮膚を保護していただくことをお勧めします。
- ・乾燥を促すため、作業中および乾燥工程ではじゅうぶん換気を行ってください。(強制乾燥禁止)
- ・本製品の説明書だけでなく、関連する製品(例：フローリング、タイル等)の説明書も参照してから作業にあってください。
- ・本製品の使用にあたっては知識や技術、経験が必要です。状況に応じて専門業者の指導を仰ぐなどしてからご使用ください。
- ・作業中に固まってしまった接着剤はすべて除去し、再度混ぜないでください。
- ・くしペラ等を用い、規定量の接着剤を下地表面全体に均一で偏りのないよう塗布してください。
- ・「接着面から溢れ出た接着剤」や「意図しないところに付いてしまった接着剤」は、湿ったスポンジ等ですぐに除去してください。
- ・作業道具は、使用后すぐにウエス等で拭きとってから中性洗剤等を使って水洗いしてください。
- ・保管は確実に密栓し子供や認知症の方などの手の届かない冷暗所にて。(作業中も要注意)
- ・品質保持期限は未開封にて購入から6か月です。開封後は腐食することがあるため早めに使い切ってください。
特に夏場は要注意です。また不衛生に扱いますと腐食が早まります。

施工条件について

*貼り付け可能な材料

木製フローリング、プラスチックタイル(Pタイル)、塩化ビニル樹脂系床材(クッションフロア)、タイル、リノリウム、絨毯、コルク(未処理)、フェルト、ジュート、サイザルに使用できます。

*適切な下地

構造用合板、木材、石膏ボード、コンクリートなど
(透湿性の)

*下地条件

- ・粘着物(糊、接着剤、シール、両面テープ)の上には使用できません。粘着物の残留物等は完全に除去してください。
- ・施工面が強いアルカリ性を示す場合(打ち立てのコンクリート等)は、中性になるまで時間を置かずか中性化してからご使用ください。
- ・下地は、清潔且つ乾燥した平滑面で、化学的に中性で安定しており、吸水性がある状態でなければなりません。土、砂、油脂、皮脂、粘着物、レイタンス、パテの削りカス、その他汚れ等が付着していないことを入念に確認してください。
- ・強度のないもろい壁面、やわらかい壁面(布クロスなど)には塗布できません。
下地のヨレ、たわみ、変形等は壁面のヒビ割れや剥がれを引き起こします。
- ・塗装面にキズ、穴、継ぎ目、ひび割れ、凹凸等がある場合は、必要に応じて適切な材料で補修してください。

*下地処理

- ・下地素材の吸水率が非常に高い場合や下地が一定でない(例：石膏ボード面 + パテ処理面)場合は、Nr.30Iをまずはじめに塗布してください。下地素材の吸水率が適度なレベルに保たれ接着効果が高まります。4~6時間後に本製品の施工が可能です。